

たすけ愛・ささえ愛の地域づくり

▶ いつまでも住み慣れたまちで暮らすためには地域ぐるみの支え合いが必要です

高齢化が進み、一人暮らし世帯の割合が増えると、暮らしの中のちょっとしたことが困りごととして増えてきます。例えば、ゴミ出しや雪かき、電球の交換や買い物、移動手段など。介護や医療が専門的なサービスを必要とするのに対して、暮らしの困りごとは住民同士の支え合いで解決できることがたくさんあります。個人はもちろん、町内会や地域のボランティア、商店や民間事業所などみんなで支え合いの輪を広げましょう。



▶ 十和田市生活支援体制整備事業

十和田市では各小学校区に生活支援コーディネーターを配置し、住民との話し合いやボランティアなど様々な資源をつなぎ、高齢になっても助け合い、支え合いながら、生きがいや役割をもって生活できる地域づくりを進めます。

○あなたのまちの生活支援コーディネーター

- 北地域包括支援センター
- 東地域包括支援センター
- 西南地域包括支援センター

大深内小(旧洞内小、旧松陽小)
ちとせ小
在宅介護支援センター老健とわだ

三本木小

在宅介護支援センターみちのく苑

東小(旧高清水小)・藤坂小

在宅介護支援センターきやんぱす

南小

十和田在宅介護支援センター

西小・四和小・旧下切田小

在宅介護支援センターハートランド

北園小・深持小

在宅介護支援センター八甲荘

沢田小・法興小・十和田湖小

在宅介護支援センターおいらせ